

# 第6回子規さん俳句書道展目録

題字：「子規さん俳句書道展」 弓立 美桜 飯尾 彩乃

松山市立生石小学校1年 安藤 心結

めいじ

松山市立生石小学校3年 安藤 太我

大雪の上にはっきり朝日哉

明治29年 季語「雪」 季節「冬」

松山市立椿小学校4年 飯尾 彩乃

弁当くうて青きを踏んで遊びけり

明治32年 季語「踏青」 季節「春」

鉄橋や横すじかいに天の川（共同作品）

明治25年 季語「天の川」 季節「秋」

松山市立石井東小学校4年 立花 匠望

千年の松をかかえて雨蛙

明治26年 季語「雨蛙」 季節「夏」

六角に葉なみそろえて菱の花（共同作品）

明治26年 季語「菱の花」 季節「夏」

松山市立雄郡小学校6年 弓立 美桜

浮き草にのって流るる蛙かな

明治27年 季語「浮草」 季節「夏」

ぷつぷつと彼岸桜の蒼哉（共同作品）

明治25年 季語「彼岸桜」 季節「春」

松山市立番町小学校6年 渡邊 光

遠足の十人ばかり花の雨（共同作品）

明治32年 季語「花の雨」 季節「春」

愛光高校2年 坂上 博紀

橙は赤し鏡の餅白し

明治26年 季語「鏡餅」 季節「新年」

愛媛県立松山南高等学校2年 畑山 奈都

五六軒雪つむ家や枯木立

明治28年 季語「枯木立」 季節「冬」

愛媛県立伊予高等学校3年 飯野 湧貴

まだ寒し野梅力を入れて咲く

明治28年 季語「野梅」 季節「春」

佐伯 一雄

春の寺枯れ木の中を上りけり

明治28年 季語「春」 季節「春」

渡部 美佐子

脱ぎすてし夏の羽織に風孕む

明治30年 季語「夏羽織」 季節「夏」

西岡 美矢子

春惜む一日画をかき詩を作る

明治35年 季語「春惜む」 季節「春」

萩咲くや生きて今年の望足る

明治30年 季語「萩」 季節「秋」

高山 佳子

行く春ややぶれかぶれの迎酒

明治34年 季語「行く春」 季節「春」

青野郁恵

春風やまりを投げたき草の原

明治23年 季語「春風」 季節「春」